

## 平成 20 年度 情報科学部研究業績集

## 【著書】

1. **松本正雄** (編著), 片岡信弘, 宮西洋太郎, ほかに 8 名, **Web サービス時代の経営情報技術**, 電子情報通信学会出版, 平成 21 年 2 月.

## 【雑誌論文】

1. **Y. Asahiro**, E. Miyano and S. Shimoirisa, **Grasp and Delivery for Moving Objects on Broken Lines Theory of Computing Systems**, Vol.42, No.3, pp.289-305, 平成 20 年 4 月.
2. **稲永健太郎**, **企業の情報発信戦略における情報品質保証の展開**, 日本情報経営学会誌, Vol.28, No.4, pp.72-78, 平成 20 年 4 月.
3. T. Uchibayashi, **B.O. Apduhan**, I. Arita, **NAVILITE: A Lightweight Indoor Location-aware Mobile Navigation Service for the Handicapped and the Elderly**, Journal of Mobile Multimedia, Vol.4, No.2, pp.104-117, 平成 20 年 6 月
4. **花野井歳弘**, **澤田直**, **稲永健太郎**, **安武芳紘**, **牛島和夫**, 吉元健次, 西岡雅敏, **産学協同によるプロジェクトベース設計演習のための FD (大学教員能力開発) プログラムの実施と総括**, 情報処理学会論文誌 (IPSJ Journal) 「産学連携論文」特集, Vol.49, No.8, pp.2818-2829 (オンライン), 平成 20 年 8 月.
5. **B.O. Apduhan**, J. Ma, K. Takata, R. Huang, **Activity Situation Model and Prototype Application for Lifelog Image Analysis**, International Journal of Software Engineering and Applications, Vol. 2, No. 4, pp. 31-42, 平成 20 年 10 月.
6. R. Huang, K. Nakanishi, J. Ma, **B.O. Apduhan**, **An Object-oriented Design and Push Web Server based Framework for Physical Object Interactions and Services**, Journal of Software, Vo.3, No.8, pp. 34-41, 平成 20 年 11 月.

## 【国際会議論文】

1. **Y. Asahiro**, K. Kawahara, and E. Miyano, **NP-Hardness of the Sorting Buffer Problem on the Uniform Metric**, Proceedings. The 2008 International Conference on Foundations of Computer Science (FCS), pp. 137-143, 平成 20 年 6 月.
2. K. Nakanishi, J. Ma, **B.O. Apduhan**, R. Huang, **An Object-oriented Framework for Common Abstraction and Comet-based Interaction of Physical u-Objects and Digital Services**, Proceedings of the 5th Int' l. Conference on Ubiquitous Intelligence and Computing (UIC-2008), LNCS5061, pp. 397-410, 平成 20 年 6 月.
3. T. Kawashima, J. Ma, **B.O. Apduhan**, R. Huang, Q. Jin, **Robots in Smart Spaces - A Case Study of a u-Object Finder Prototype**, Proceedings of the 5th Int' l. Conference on Ubiquitous Intelligence and Computing (UIC-2008), LNCS5061, pp. 61-74, 平成 20 年 6 月.
4. T. Kawashima, J. Ma, **B.O. Apduhan**, R. Huang, C. Rong, **A System Prototype with Multiple Robots for Finding u-Objects in a Smart Space**, Proceedings of the 2008 International Conference on Embedded Software and Systems (ICESS-2008), pp. 503-510, 平成 20 年 6 月.
5. K. Takata, J. Ma, **B.O. Apduhan**, R. Huang, and Qun Jin, **Modeling and Analyzing Individual's Daily Activities using Lifelog**, Proceedings of the 2008 International Conference on Embedded Software and Systems (ICESS-2008), pp. 229-236, 平成 20 年 6 月.
6. Yuko Kamiya, **Toshihiko Shimokawa**, **Scalable Server Construction Method Based On Virtual Machine Transfer and Duplication**, Proceedings of International Multi-Conference on Engineering and Technological Innovation IMETI 2008, Vol. 2, pp. 273-278, 平成 20 年 6 月.
7. **T.Hirota**, **Project Management in Information System Development Education**, Proceedings. 8th Joint Conference on Knowledge-Based Software Engineering, pp. 515-524, 平成 20 年 8 月.
8. **Takashi Naka**, **Effect of the EGF binding cooperativity on EGFR activation on the cell surface**, Proceedings. of GIW2008 - The 19th International Conference on Genome Informatics, 2 pages on CD-ROM, 平成 20 年 12 月.
9. **Y. Asahiro**, S. Fujita, I. Suzuki, and M. Yamashita, **A Self-Stabilizing Marching Algorithm for a Group of Oblivious Robots**, Proceedings. The 12th International Conference on Principles of Distributed Systems (OPODIS), Lecture Notes in Computer Science, Vol. 5401, pp. 125-144, 平成 20 年 12 月.
10. Yuko Kamiya, **Toshihiko Shimokawa**, Norihiko Yoshida, **Scalable Server System Based on Virtual Machine Duplication in Wide Area** (invited paper), Proceedings of The 3rd International Conference on Ubiquitous Information Management and Communication, pp. 432-436, 平成 21 年 1 月.
11. Masayuki Kurosaki, Yuya Hirata, Masateru Matsuo, Wahyul Amien Syafei, Baiko Sai, Yoshimitu KUroki, **Akio Miyazaki**, Hiroshi Ochi, **A Study on Wireless Transmission System for Full-Spec HDTV**, The 11th International Conference on Advanced Communication Technology (ICACT2009), 平成 21 年 2 月.
12. T. Uchibayashi, **B.O. Apduhan**, J. W. Rahayu, D. Taniar, N. Shiratori, **Towards a Validation Framework for Sub-ontology Extraction Workflows in Semantic Grid**, Proceedings of the 2009 International Workshop on Frontiers in Complex, Intelligent and Software Intensive Systems (FICIS-2009), pp. 1205-1210, 平成 21 年 3 月.

13. **K. Cheng**, X. You and Y. Zhang, **Efficient Management of Semi-Persistent Data for the Evolving Web**, IEEE MAW-08, 25-28, 平成21年3月.

【学会発表】

1. **Yuichi Asahiro**, Kenichi Kawahara and Eiji Miyano, **NP-Hardness of the Sorting Buffer Problem on the Uniform Metric**, Proceedings. The First AAAC Annual Meeting, p.25, 平成20年4月.
2. **朝廣雄一**, 河原憲一, 宮野英次, **一様メトリックにおけるソーティングバッファ問題のNP困難性**, 電子情報通信学会技術研究報告, Vol.108, No.29, pp.1-8, 平成20年5月.
3. **稲永健太郎**, **情報エスクローにおける情報の真性保証への擬似真性概念の導入**, 第62回日本情報経営学会九州支部 支部研究会, 平成20年5月.
4. **稲永健太郎**, **情報エスクローにおける情報の真性保証への擬似真性概念の導入**, 第56回日本情報経営学会全国大会全国研究発表大会予稿集, pp.81-84, 平成20年5月.
5. 神屋郁子, **下川俊彦**, **仮想計算機の移動・複製に基づく負荷変動に強いサーバ構築システムの設計と実装**, マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOM2008)シンポジウム予稿集, 1455-1460, 優秀論文賞受賞, ヤングリサーチ賞受賞(神屋), 平成20年6月.
6. **松永勝也**, **合志和晃**, 林政喜, **運輸安全マネジメントの効果的方法に関する考察**, 平成20年度日本交通心理学会第73回大会発表論文集, pp.35-38, 平成20年6月.
7. 安武和人, **合志和晃**, **松永勝也**, **年齢ならびに事故経験回数別における運転時意識についての比較**, 平成20年度日本交通心理学会第73回大会発表論文集, pp.47-48, 平成20年6月.
8. 山本隆也, 森一之, **安部恵介**, 泉井良夫, **多点探索型タブーサーチを適用した配送計画最適化による環境負荷の削減**, 平成20年電気学会電子・情報・システム部門大会講演論文集, pp.489-493, 平成20年8月.
9. 坂原祐介, **松本正雄**, **UMLモデリング能力とCABテスト結果の関係性の検証**, 電子情報通信学会技術研究報告, ISSN 0913-5685, 信学技報Vol. 108 No.185, SWIM2008-7~15, pp.41~48 SWIM研究会, 平成20年8月.
10. 長田聡, **下川俊彦**, **講義室ネットワークアクセス制御システムの運用支援**, 情報処理学会研究報告 2008-IOT-3, 2008:87, 37-42, 平成20年9月.
11. 田中宏宗, **下川俊彦**, **プレゼンスに着目した卒業研究着手時間記録システムの設計**, 情報処理学会九州支部若手の会セミナー2008 論文集, 55-60, 平成20年9月.
12. 神屋郁子, **下川俊彦**, **皆既日食中継 LE2008 におけるアクセス状況の解析**, 情報処理学会九州支部若手の会セミナー2008 論文集, 1-3, 平成20年9月.
13. 田中宏宗, **下川俊彦**, **プレゼンスサービスによる卒業研究着手時間記録システム**, 情報処理学会/電子情報通信学会情報科学技術フォーラム2008 論文集, Vol. 4, 153-156, 平成20年9月.
14. 黨麻璃萌, **安武芳紘**, **田中康一郎**, **入退室を自動認識できる FeliCa を用いたタイムレコーダシステムの開発**, 平成20年度電子情報通信学会九州支部学生会第16回学生会講演会論文集, p. B-29, 平成20年9月.
15. 山川由樹子, **安武芳紘**, **田中康一郎**, **SymbianOS 携帯電話を利用した移動無線通信向け中継装置の設計**, 平成20年度電子情報通信学会九州支部学生会第16回学生会講演会論文集, p. D-21, 平成20年9月.
16. 大富勇佑, 河野達也, **安武芳紘**, **田中康一郎**, **Bluetoothを対象とした自動通信性能評価システムの設計**, 平成20年度電子情報通信学会九州支部学生会第16回学生会講演会論文集, p. D-20, 平成20年9月.
17. 河野達也, 大富勇佑, **安武芳紘**, **田中康一郎**, **IEEE802.15.1の自動通信性能評価システムの設計**, 平成20年度電気関係学会九州支部連合大会(第61回連合大会)講演論文集, p. 11-2A-15, 平成20年9月.
18. 田中竜司, 富永晃司, **安武芳紘**, **田中康一郎**, **小電力無線機器の実現に向けた汎用無線通信モジュールの電流測定**, 平成20年度電気関係学会九州支部連合大会(第61回連合大会)講演論文集, p. 11-2A-03, 平成20年9月.
19. 富永晃司, 田中竜司, **安武芳紘**, **田中康一郎**, **小電力無線機器の実現に向けた超低消費電力プロセッサの電流測定**, 平成20年度電気関係学会九州支部連合大会(第61回連合大会)講演論文集, p. 04-2A-08, 平成20年9月.
20. 中村拓, **朝廣雄一**, 宮野英次, **リテラル出現数限定 2CNF 等価項除去問題に対する近似困難性**, 電気関係学会九州支部連合大会論文集, 04-1A-11, 平成20年9月.
21. 林政喜, **合志和晃**, **松永勝也**, **安全運転度評価システムの研究**, 自動車技術会2008年秋季大会 No.145-08 pp.11-14, 平成20年10月.
22. 田中賢太郎, **松本正雄**, **UMLモデリング能力とコミュニケーション能力との相関関係についての検証**, 電子情報通信学会 SWIM研究会, 平成20年11月.
23. **宮崎明雄**, **情報科学部の技術者教育プログラム「情報科学総合コース」の紹介**, 電子情報通信学会 技術者教育と優良実践研究会, 平成20年12月.
24. **合志和晃**, 林政喜, **松永勝也**, **安全運転管理教育システム (ASSIST) における長距離トラックの安全運転度解析**, 第7回 I T S シンポジウム2008 Proceedings, pp 71-76, 平成20年12月.
25. **成凱**, **牛島和夫**, **相関度分析及びランキング集約による検索対象の認知度評価**, Web とデータベースに関するフォーラム (WebDB Forum 2008), (査読付き), 平成20年12月.

26. 安部剛, 仲隆, EGF 受容体による細胞膜内側方シグナル伝播のシミュレーション解析, BMB2008 (第31回日本分子生物学会年会・第81回日本生化学会大会 合同大会), 平成20年12月.
27. 廣田豊彦, 橋本薫平, 要求仕様書の規格適合性, ウィンターワークショップ2009・イン・宮崎, pp.33-34, 平成21年1月.
28. 黒崎正行, 松尾正輝, 平田雄也, Wahyu Amien Syaefi, 斉 培恒, 黒木祥光, 宮崎明雄, 尾知 博, フルスペックハイビジョンのワイヤレス伝送システムに関する一考察, 映像情報メディア学会 マルチメディアストレージ研究会・コンシューマエレクトロニクス研究会, 平成21年2月.
29. 花野井歳弘, 稲永健太郎, 澤田直, 安武芳紘, 牛島和夫, 産学協同実践教育「プロジェクトベース設計演習」高度化の取組み, 情報処理学会研究会報告, 2009-IS-107, pp.163-170, 平成21年3月
30. 宮崎明雄, 電子透かし検出問題のペイズ推定に基づく解法について, 電子情報通信学会 信号処理研究会, 平成21年3月.
31. 黒崎正行, Wahyu Amien Syaefi, 松尾正輝, 平田雄也, 斉 培恒, 黒木祥光, 宮崎明雄, 尾知 博, IEEE802.11 VHT を用いたデジタルシネマ無線伝送システムの開発, 電子情報通信学会 スマートインフォメディアシステム研究会, 平成21年3月.
32. 宮崎明雄, Signal Processing in the Encrypted Domain, ハイビジョン無線伝送コンソーシアム, 平成21年3月.
33. 三溝和明, 宮野英次, 朝廣雄一, 直径 d 部分グラフ最大化問題の計算複雑さ, 情報処理学会研究報告, Vol.2009, No.18, pp.65-72, 平成21年3月.
34. 祝原正典, 古井陽之助, 武術等の個別指導を支援するための注釈つき動画配信システムの開発と評価, 情報処理学会九州支部 火の国情報シンポジウム2009, 平成21年3月.
35. 藤本健一, 古井陽之助, Wiki を利用した講義資料作成・配付支援システム, 情報処理学会九州支部 火の国情報シンポジウム2009, 平成21年3月.
36. 石丸功輔, 舟津圭, 緒方智行, 古井陽之助, 合志和晃, 松永勝也, Web 版質問文型 KM 式安全運転助言検査の予備的検討, 情報処理学会九州支部 火の国情報シンポジウム2009, 平成21年3月.
37. 上田誠治, 成勲, TPC-W ベンチマークを用いた Web アプリケーションフレームワークの性能評価, 情報処理学会九州支部 火の国シンポジウム2009, 平成21年3月.
38. 安部恵介, 環境問題におけるCO2削減方式の検討, 電気学会産業計測制御研究会資料 IIC-09-20, pp.109-112, 平成21年3月.
39. 石田健一, 特異値分解により分離した非放射等価電流分布の構成による大きい誘電体の再構成, 電子情報通信学会総大会, C-1-29, 平成21年3月.
40. M.J.Matsumoto, 基調講演 “What does Enterprise Informatics make happen?”, 4th SWIM 2008 Keynote Talk, 電子情報通信学会技術研究報告, ISSN 0913-5685, 信学技報 Vol. 108 No. 492, SWIM2008-26~31, pp.1~8 SWIM 研究会, 平成21年3月.

#### 【総説・解説等】

1. 松永勝也, 人の行動特性から見た運転者教育① 現行の安全教育の問題点, 自動車学校7月号, pp.20-23, 平成20年7月.
2. 松永勝也, 人の行動特性から見た運転者教育② 安全運転とはどのような運転法か, 自動車学校8月号, pp.46-50, 平成20年8月.
3. 松永勝也, 人の行動特性から見た運転者教育③ 安全運転教育では先急ぎの運転は得ならずを理解させることが基本, 自動車学校9月号, pp.44-47, 平成20年9月.
4. 稲永健太郎, 第2回九州産業大学オープンキャンパス2007 実施報告, 九州産業大学情報科学会誌, 7巻, 1号, pp.29-33, 平成20年10月.
5. 松永勝也, 九州産業大学情報科学部と高度自動車交通システム (ITS の九州産業大学情報科学部と称される状況の到来も夢ではない), 九州産業大学情報科学会誌, 7巻, 1号, pp.11-17, 平成20年10月.
6. 松永勝也, 人の行動特性から見た運転者教育④ 十分な車間距離保持・一時停止に関する教育・訓練法, 自動車学校10月号, pp.44-48, 平成20年10月.
7. 松永勝也, 人の行動特性から見た運転者教育⑤ 遠隔からの実時間安全運転指導・支援法, 自動車学校11月号, pp.34-38, 平成20年11月.
8. 松永勝也, 人の行動特性から見た運転者教育⑥ 運適性検査と助言法に関して, 自動車学校12月号, pp.30-33, 平成20年12月.
9. 松永勝也, 追突事故と車間距離, 特集 車間距離を守り・守らせるために, Safety Express 12月号, pp.2-7, 平成20年12月.
10. 稲永健太郎, 廣田豊彦, 中小企業の情報発信戦略と情報品質保証支援システムに関する研究, 九州産業大学産業経営研究所報, 第41号, pp.1-18, 平成21年3月

#### 【講演】

1. 稲永健太郎, 発進情報の品質を高めて街づくりに活かす, 第39回九州産業大学公開講座「商人塾パート2」～街づくりを考える～, 平成20年9月(九州産業大学).
2. 朝廣雄一, 組合せ最適化問題とアルゴリズムに関する研究 --オリエンテーション問題を題材として--(招待講演), 日本 OR 学会九州支部 最適化と数理の OR セミナー, 九州大学, 平成20年10月(九州大学).

3. Akihisa Inenaga, Kentaro Inenaga, The Concept of The New Business Design by The International Economic Cooperation Among Cities in East Asia with Friendly Relationship - In The Case of Sasebo, Nagasaki in Japan and Xiamen, Fujian in China -, 名古屋大学大学院経済学研究科課題設定型ワークショップ (モノづくりと環境マネジメント) セミナー「東アジアにおけるモノづくりと環境マネジメント」, 平成20年12月.

【展示会】

松永勝也, 合志和晃, 安全運転管理教育システム, 九州・国際テクノフェア ICT コンバージェンス 2008, 平成20年10月(西日本総合展示場 北九州市).

【特許】

松永勝也, 江上嘉実, 鈴木信幸, マルチビジョン式の自動車教習装置, 特許第4144480号, 平成20年6月.

### 平成20年度研究補助金等

【科学研究費補助金 (研究代表者)】

研究代表者	研究課題	研究種目	研究期間
朝廣雄一	文部科学省科学研究費補助金, 緩衝帯付き仕事計画問題に関する研究	若手研究(B)	平成18年度~20年度
廣田豊彦	文部科学省科学研究費補助金, 要求工学における品質評価指標の研究	基盤研究(C)	平成19年度~20年度
宮崎明雄	文部科学省科学研究費補助金, ベイズ推定に基づくロバストな電子透かし検出システムの開発	基盤研究(C)	平成19年度~20年度
合志和晃	文部科学省科学研究費補助金, 高度交通システム (ITS) における安全運転度評価	若手研究(B)	平成19年度~20年度

【受託研究】

研究者	研究課題	受託機関	研究期間
松永勝也	I. 足型輪郭線の実物大印刷プログラムの開発, II. 木型作成のための3次元計測プログラムの開発	アサヒコーポレーション	平成20年度
宮崎明雄	ワイヤレスメッシュネットワークでの配信に適したデジタルシネマ伝送システムの研究開発	(財)福岡県産業・科学技術振興財団	平成20年度

【奨学寄付金】

研究担当者	寄付者
	(※平成20年度なし)

【共同研究】

参画者	研究課題, 研究代表者	研究期間
	(※平成20年度なし)	

【研究助成金等】

参画者	研究課題	研究期間
花野井歳弘	平成20年度九州産業大学教育改善・改革支援事業, プロジェクトベース設計演習」における演習テーマの強化改良	平成20年度
下川俊彦	九州産業大学 総合情報基盤センター 研究開発計画, 講義記録システム映像に対する自動索引生成システムの構築	平成20年度

## 【科学研究費補助金 (研究分担者)】

研究分担者	研究課題 (研究代表者)	研究期間
下川俊彦	大規模分散情報共有・配信に向けた適応型ピアツーピアシステムの研究 (埼玉大学 教授 吉田紀彦)	H19 年度～20 年度
下川俊彦	高信頼性ピアツーピアネットワークの構築に関する研究 (埼玉大学 教授 吉田紀彦)	H20 年度～22 年度

## 平成 20 年度学会活動等

氏名	内容
朝廣雄一	Organizing Committee, The 11th Japan-Korea Workshop on Algorithms and Computation (WAAC), July 19-20, 2008, Fukuoka, Japan.
安部恵介	電気学会C部門論文委員会委員 電気学会情報知能システムとその産業応用調査専門委員会委員
石田健一	電気学会電磁界逆散乱解析調査専門委員会委員(2006年1月1日から2008年12月31日まで)
一ノ瀬裕	日本音響学会九州支部評議員
稲永健太郎	日本経営システム学会評議員 日本情報経営学会学会誌編集委員 日本情報経営学会第57回全国大会実行委員
下川俊彦	情報処理学会 九州支部 幹事 情報処理学会 コンピュータセキュリティ研究会 運営委員 情報処理学会論文誌「社会を活性化するコンピュータセキュリティ技術」特集号編集委員会委員 マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOM02008)シンポジウム実行委員会委員 電子情報通信学会 インターネットアーキテクチャ研究会 専門委員 電子情報通信学会和文論文誌「アンビエント情報社会に向けてのインターネット技術とアーキテクチャ」特集号編集委員会委員 日本学術振興会産学協力研究委員会 インターネット技術第163委員会 運営委員 インターネットコンファレンス2008実行委員会委員 インターネットコンファレンス2008プログラム委員会委員
成凱	Program vice-chair, IPC-08 (2008 Intenatinal Conference on Itelligent Pervasive Computing)
廣田豊彦	プロジェクトマネジメント学会九州支部長
松永勝也	日本交通心理学会常任運営委員 日本生理心理学会運営委員 九州大学次世代研究スーパースター養成プログラム外部有識者委員 独立行政法人自動車事故対策機構適性診断業務検討委員 独立行政法人自動車事故対策機構適性診断専門委員 福岡県警察本部放置車両違反取り締まり関係事務のXX審査委員会委員長 福岡県警察本部交通懇談会委員 福岡県暴走族追放推進本部会議委員 福岡県交通安全協会理事 独立行政法人日本学術振興会XX審査会専門委員 独立行政法人科学技術振興機構革新技術開発事業アドバイザー 独立行政法人科学技術振興機構XX外部専門家
松本正雄	電子情報通信学会ソフトウェアインタプライズモデリング研究専門委員会委員 企業情報システムズ国際学会上級論文委員会委員 ビジネス情報システムズ国際学会論文委員 総務省情報通信国際戦略局技術動向調査委員 ICSSEA International Conference Software & Systems Engineering and their Applications 論文委員 ICEIS International Conference on Enterprise Information Systems 論文委員 IEEE International Conference on Software Reuse 論文委員 IADIS International Conference on e-Society 論文委員
宮崎明雄	電子情報通信学会スマートインフォメディアシステム研究専門委員会委員 電子情報通信学会マルチメディア情報ハイディング研究専門委員会委員 2009 International Workshop on Smart Info-Media System in Asia テクニカルプログラム委員会委員 春日市情報公開総合推進審議会委員 (福岡県春日市)

平成 20 年度受賞等

花野井歳弘, 澤田直, 稲永健太郎, 安武芳裕	情報処理学会情報システム教育コンテスト ISECON2008 産学協同実践賞
花野井歳弘, 澤田直, 稲永健太郎, 安武芳裕	九州産業大学の学術文化振興奨励賞 教育功労賞
下川俊彦	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2008)シンポジウム 優秀論文賞